

下京区西部エリア活性化「地域連携事業」計画骨子（案）

京都市のワーキング・グループ（コアメンバー）により、下京区西部での連携事業の計画の骨子（案）を作成したので、これをベースに、検討を図る。

1 下京区西部エリア・見どころ・催し情報発信

- （１）「マップ型」等の印刷物を作成・配布
- （２）ＦＢ（フェイスブック）などＷＥＢを活用した情報発信と仲間づくり
 - エリアの施設や資源を記載したマップ作成。
 - エリアの施設や資源を写真・文章で紹介。
 - エリア内の主要イベント・催しを紹介。＜１０月～最長３月まで＞

2 回遊型連携事業

- （１）キックオフ事業＜１０月５日・６日＞
 - 多くの集客が見込める日に、梅小路公園の来訪者を周辺資源ゾーンへ回遊させる企画を展開。
 - 〈当日開催予定イベント〉
 - 梅小路グリーンフェア（京都市緑化協会）
 - 市民ふれあいステージ／梅小路公園（文化芸術都市推進室）
 - 梅小路いきいきフェスタ（５日）／七条通商店街（七条中央サービス会）
- （２）回遊まちあるき・ウォーキング事業（複数回）
 - 「各施設や資源」の特典を導きながら、回遊まちあるきやウォーキングを企画する。
- （３）各主体の事業の支援・ＰＲ事業（未定／複数回）
 - 「いちろく市」などと連携事業

など

3 「地域連携事業プロジェクトチーム」の設置

検討会議のメンバーや京都市のワーキング・グループメンバー等により、プロジェクトチームを組織し、企画内容や実施体制の具体化を図る。

当プロジェクトチームで作成した事業案を第２回会議の検討会議へ報告し、意見をいただく。